

校内での活動状況の考察結果

対象：全学年

総合的な学習の時間や道徳、学活、生徒会活動や部活動など、本校生徒の校内での活動状況を教師の観察をもとに考察しました。この考察は、本校生徒に見られる大まかな傾向であり、一人一人の状況を表したものではありませんが、その中からいくつかの課題もつかめましたので、今後の指導に生かしていきます。

＜校内での活動の様子から＞

＜1年生の優れている点＞

- 素直で、様々な活動に楽しんで参加し、真面目に取り組むことができる。
- 任された係の仕事などには、責任を持って取り組もうとする。
- デジタル機器の取り扱いに長けた生徒が多く、調べ学習のまとめができる。

＜1年生の苦手としている点＞

- △ 大半の生徒は家庭学習(自主学習)に取り組むが、定着していない生徒が一部見られる。
- △ 自分の気持ちや考えをうまく伝えられない面がある。

＜2年生の優れている点＞

- 好奇心が旺盛で、行事等楽しみながら活動することができる。
- 明るく元気で、授業での問いかけに対する反応も良い。

＜2年生の苦手としている点＞

- △ 家庭学習の習慣が定着していない生徒が多い。
- △ 取り掛かるまでに時間がかかり、集中力の持続時間が長くない。
- △ 自分の気持ちや考えをうまく伝えられない面がある。

＜3年生の優れている点＞

- 場に応じて、静かに話を聞き、行動することができる。
- 係活動など、与えられた仕事にまじめに取り組む。
- 困っている生徒に限らず、手助けや声掛けを気兼ねなくする生徒が多い。(思いやり)
- 生徒会活動や専門委員長を経験しながら、課題を見つけ解決する力が少しずつついてきた。

＜3年生の苦手としている点＞

- △ 話を聞く時の反応が薄く、自分の考えをはっきりと表現できないことがある。
- △ 提出物に対する意識が低く、期限内に提出することができない生徒がいる。

てんじん5校 家庭生活のすすめ

学習	情報モラル
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 毎日少なくとも、宿題を含め「90分以上」は勉強しよう。</li> <li>○ 宿題は必ず家で終わらせよう。</li> <li>○ テスト前は最低でも「学年+1時間」自主学習に取り組もう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ SNSやインターネットのできる携帯端末の使い方や使用時間は、家庭で話し合い、約束を決める。(必ずフィルタリングをかける。)</li> <li>○ 健康面を考え、寝る前1時間は、SNSやインターネットは使用しない。</li> </ul>
生活	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自分で考えて、睡眠時間を確保できるようにしよう。</li> <li>○ 早起きして、必ず朝ごはんを食べよう。</li> <li>○ 栄養のバランスを考えて食べよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域の行事や活動に積極的に参加・協力しよう。</li> <li>○ 家族の状況を考え、家の仕事をしよう。</li> <li>○ 交通ルールやマナーを理解し、安全に気をつけて行動しよう。</li> <li>○ 公共の場で時と場に応じたあいさつと言葉遣いをしよう。</li> </ul>

令和5年度

全国学力・学習状況調査、長崎県学力調査、佐世保市学力調査結果と校内での活動状況の考察を生かして

崎辺中学生徒の学びの習慣化

『 学習習慣・生活習慣の確立 』  
～ 学校・家庭の連携を通して ～



令和5年1月  
佐世保市立崎辺中学校

## 令和5年度 学力調査 市・県・全国との比較

	市平均	県平均	全国平均
中1国語	○		△
中1数学	○		△
中2国語	△	△	
中2数学	○	△	
中3国語	○	□	△
中3数学	○	○	△
中3英語	○	△	△

○は上回っている。□は同等。△は下回っている。

### 【各調査の目的】

全国、長崎県、佐世保市の児童生徒の学力や学習状況を把握・分析することにより、各学校における学習指導の改善充実を図り、生徒一人一人の学習改善や学習意欲の向上につなげるため、各学年を対象に本調査を実施しました。

この調査から分かることは、本校生徒の学力の一面であり、すべてが表れるわけではありませんが、いくつかの特徴的な課題が見られましたので、今後の指導に生かしていきます。

## <令和5年度 佐世保市学力調査(国語・数学)の結果>

### 1年国語

#### <優れている点>

- 文法や表現技法などの決まりを理解しようと積極的に問題に取り組んだり、質問したりしている。
- 漢字学習に熱心で、ワークやノートへの取組も丁寧であり、漢字小テストにも毎週真面目に取り組んでいる。
- 積極的な発言が多く、授業でも前向きな姿勢が見られる。

#### <苦手としている点>

- △ 文法・語句に関する知識において、言葉の意味や文法の決まりなどの基礎知識の定着が十分ではない。
- △ 漢字の書き順があっていないことが多く、はねていなかったり、ひらがなの形があいまいであったりする。「や」と「か」など
- △ 相手の意見を聞いて理解することが苦手である。

#### <考察と今後の取り組み>

- ・ 新聞コラムなど、内容構成のお手本となる文章に多く触れさせ、文章を書く力や文法・語句の基礎知識の定着を目指す。
- ・ 班活動で意見交換の場を設け、自分の考えが相手にどう伝わっているか体感し、自らの課題を確認できるように促す。
- ・ 漢字ノートの点検や漢字小テスト後の解説で漢字の形を説明し、意識を高める。

### 1年数学

#### <優れている点>

- 小数分数の計算ができる。
- 比の式について理解している。
- 単位量あたりの大きさについて理解している。

#### <苦手としている点>

- △ 文字を使って表すことを苦手としている。
- △ 図形の面積や円周の長さを求めることが苦手である。
- △ データをまとめたり、活用したりすることが苦手である。

#### <考察と今後の取り組み>

- ・ 文字で表す練習を多く行う。
- ・ 図形について実際に書かせながらイメージを付けさせ、面積や長さの関係について調べさせる。
- ・ 身近な課題について、話し合いながらデータをまとめたり、分析したりする。

## <令和5年度 長崎県学力調査(国語・数学)の結果>

### 2年国語

#### <優れている点>

- 基本的な知識・技能は身に付いている。

#### <苦手としている点>

- △ 記述する問題など、求められている課題を把握し、必要な情報を探し、わかりやすく組み立てて表現するという一連の思考が苦手である。
- △ 表現技法の名称など、専門的語句がまだ身に付いていない。

#### <考察と今後の取り組み>

- ・ 新聞コラムなど、内容構成のきちんとした文章に多く触れさせ、基礎となる語彙力の定着を図るとともに、文脈に即した語句の意味やキーワード等に着目し、内容を理解し、要旨をとらえる力をさらに伸ばしていく。
- ・ 目的意識を持った表現活動の機会を多く設け、互いに評価し合うことで、より効果的な伝え方を身に付けさせるとともに、日常生活の中で活用する意識を高める。

### 2年数学

#### <優れている点>

- 素数の意味を理解している。
- ヒストグラムから最頻値を求めることができる。
- 事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる。

#### <苦手としている点>

- △ すでに学習した事柄を利用して、数学の事象を説明したり、表現したりすることを苦手とする生徒が多い。
- △ 基本的な知識や計算の仕方などを忘れており、正確に表現することができていない。
- △ 円錐の側面のおうぎ形の弧の長さを求めることができていない。
- △ 反比例のxとyの値の関係を正しく理解できていない。
- △ 条件を基に、問題解決の方法を数学的に説明することが苦手な生徒が多い。

#### <考察と今後の取り組み>

- 知識や計算の仕方を忘れやすい生徒が多いので、随時復習をさせるように工夫していく。
- 説明することに苦手意識を持つ生徒が多いので、授業の中でペア学習を活用しながら、説明する場面をとっていく。

## <令和5年度 全国学力・学習状況調査(国語・数学)の結果>

### 3年国語

#### <優れている点>

- 「読むこと」「書くこと」における思考力・判断力・表現力は全国・県平均を上回っている。
- 読み取ったことや図表などの情報をもとに自分の考えを表現する記述力は低い。

#### <苦手としている点>

- △ 「言葉や情報の使い方に関する事項」における知識及び技能が全国・県平均を下回っている。
- △ 基本的な言語事項の知識・技能の定着が不十分である。日常生活を通して語彙が身に付いていないと考えられる。

#### <考察と今後の取り組み>

- ・ 授業の際、国語辞書を手に置き、わからない語句は意味を確認する習慣を身に付けさせる。
- ・ 新聞コラムなど、内容構成のきちんとした文章に多く触れさせ、基礎となる語彙力の定着を図るとともに、文脈に即した語句の意味やキーワード等に着目し、内容を理解し、要旨をとらえる力をさらに伸ばしていく。
- ・ 目的意識を持った表現活動の機会を多く設け、互いに評価し合うことで、より効果的な伝え方を身に付けさせるとともに、日常生活の中で活用する意識を高める。

### 3年数学

#### <優れている点>

- すでに学習した事柄を利用して、数学の事象を説明したり、表現したりすることができる。
- 図形の証明において、三角形の合同条件を正確に用いることができる。

#### <苦手としている点>

- △ 語句の意味を忘れていたり、十分に理解できていなかったりすることがある。
- △ 事象を理想化・単純化することで表されたグラフ等を、事象に即して解釈することが苦手である。

#### <考察と今後の取り組み>

- ・ 授業の中で、ペア学習を活用して、自分の考えを説明し合う機会をさらに設ける。数学の用語を用いて、簡潔に説明する課題に粘り強く取り組ませる。
- ・ 身近な課題を取り上げることで、興味・関心を喚起し、主体的に学習に取り組む態度を育てる。
- ・ 復習の機会を作り、重要語句等を忘れないようにさせる。

## <令和5年度 長崎県学力調査の結果>

### 3年英語

#### <優れている点>

- 指示を守り、和やかにコミュニケーション活動に取り組むことができる。
- 音と文字のルールは概ね定着しており、初見の単語の読み方を推測して読んだり、友人のサポートを受けながら会話活動を続けたりすることができる。
- はっきりと話されれば、日常的話題について話を聞いて概要を捉えることができる。
- 日常的話題について、簡単な語句や文で書かれたまとまりのある文章の概要を捉えることができる。

#### <苦手としている点>

- △ 語句や文法事項を正確に覚えたり、書いたりする。(例:基本文、不規則動詞、場所や時を表す前置詞句)
- △ 日常的話題について、事実や自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書く。

#### <考察と今後の取り組み>

- ・ 1月から入試があることを考慮し、重要文型は年内に学習が終わるよう取り組む。
- ・ 写真教材を利用した内容重視のインプット後、本文暗唱による定着を目指す。また、長文を読むための技術(段落ごとのトピックセンテンス、文の意味がどこで切れるかを見つける方法、語句の効果的な覚え方)を指導する。
- ・ 1～3年生の基本文暗唱、ワークの語句のまとめを活用した学習を奨励し、暗唱テスト、ペアワークによる相互点検を行う。
- ・ 「書くこと」においては、入試で問われる作文の型を教え、4回の試験をスモールステップとして、書き方の指導を行う。